



入場
無料

希少種を

脅かしているネコたち

～シンポジウム：希少種生息地のネコ問題～

北海道の天売島、東京都の小笠原諸島、鹿児島県の奄美大島や徳之島、沖縄県のやんばる地域などにおいて、ノネコ等が、希少な野生動物を捕食してしまうなどの様々な悪影響を与えており、大きな課題となっています。ノネコ等は、元々はペットで、飼い主の都合により捨てられてしまった不幸なネコたちです。一方で、絶滅が心配される希少種が多く生息し、将来にわたり豊かな自然環境を守っていくべき地域では、ノネコ等の影響を取り除いていく必要があります。

今回のシンポジウムでは、ノネコ等が希少種に与えている影響を広く皆さまに知っていただくとともに、この問題の解決策について議論していきます。多くの方々のご参加をお待ちしております。



平成28年**2月27日(土)**

13:00～16:00(12:00開場)

場所 福岡市男女共同参画推進センター・アミカス 〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目3-1

定員 300名

お申し込み FAXまたはE-mailで事前にご登録下さい。定員になり次第締め切ります。
お申し込みの際は、①ご所属 ②ご氏名(ふりがな) ③電話番号を明記の上、下記までお送り下さい。

FAX : 03-5362-0121

E-mail : noneko_symposium@omc.co.jp

お申し込み先:「希少種を脅かしているネコたち」シンポジウム 事務局(株式会社オーエムシー内)
担当:鈴木 TEL:03-5362-0117

お問い合わせ 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室 **TEL:03-5521-8353**

主催：環境省 共催：一般社団法人日本哺乳類学会
後援(予定)：公益社団法人日本獣医師会、九州地区獣医師会連合会、福岡県獣医師会、鹿児島県獣医師会、公益財団法人日本動物愛護協会
公益社団法人日本動物福祉協会、公益社団法人日本愛玩動物協会、公益社団法人日本動物病院協会

● プログラム

時間	内容
13:00	<p>開会</p> <p>基調講演① 奄美大島・徳之島における希少種アマミノクロウサギへのノネコ、ノラネコの影響 森林総合研究所特任研究員 山田 文雄 氏</p> <p>基調講演② 希少種生息地におけるネコ対策 NPO法人どうぶつたちの病院 沖縄理事長 長嶺 隆 氏</p> <p>基調講演③ ネコ問題の法的側面等について 神奈川大学法学部准教授 諸坂 佐利 氏</p>
14:30	<p>休憩 (質問票の受付)</p>
14:50	<p>パネルディスカッション</p> <p>コーディネーター 東京女子大学教授 石井 信夫 氏</p> <p>パネリスト 森林総合研究所特任研究員 山田 文雄 氏 NPO法人どうぶつたちの病院 沖縄理事長 長嶺 隆 氏 神奈川大学法学部准教授 諸坂 佐利 氏 環境省希少種保全推進室 安田 直人 氏</p>
16:00	<p>閉会</p>

● プロフィール



森林総合研究所
特任研究員
山田 文雄 氏

専門は野生動物の保護管理研究。アマミノクロウサギ研究に1990年代から従事。外来種問題にも取り組む。日本哺乳類学会保護管理専門委員会委員長などの委員。



NPO法人どうぶつたちの病院
沖縄 理事長
長嶺 隆 氏

沖縄県うるま市生まれ。小動物の臨床獣医師。沖縄の希少種保全にかかわるNPOを設立。やんばるや西表島のネコ対策で捕獲されたネコは約1500頭、現在シェルターで60頭を飼育中。



東京女子大学
教授
石井 信夫 氏

1952年東京生まれ。東京大学大学院修了、農学博士。自然環境研究センターを経て2004年より現職。専門は哺乳類の生態と保全。



神奈川大学法学部
准教授
諸坂 佐利 氏

専門は、行政法学、政策法学。イリリモテヤマネコ保全を目指した「竹富町ねこ飼養条例」の改正作業に関与し、これを契機に国内の希少種保護に関する政策研究に取り組んでいる。



環境省自然環境局野生生物課
希少種保全推進室長
安田 直人 氏

環境省本省、出先の事務所等で野生生物の保全、国立公園の管理などに携わる。

● アクセスマップ

会場 福岡市男女共同参画推進センター・アミカス

〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目3-1

西鉄天神大牟田線「高宮駅」西口すぐ、西鉄バス 50、51、52番「高宮駅前」すぐ

会場に関するお問い合わせ TEL:092-526-3755(代表)

